

## 建築文化奨励賞

### 【公共建築物等の部門】

#### ◆山梨県立富士山世界遺産センター



▲外観

#### 【選評】

世界遺産である富士山に関する情報発信や保存管理の中心的な役割を担う施設として建設されたものである。

建物外観は、松の木の幹や緑・溶岩など自然の色彩に合わせてデザインコントロールされており、周辺の自然景観とのバランスにより良好な景観を形成している。

内部は、機能毎に各部屋を分類し、分散配置することでわかりやすい動線を心がけ、誰もが利用しやすいものとなっている。

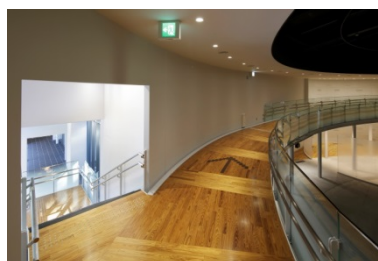
所在地：富士河口湖町

用途：展示場

建築主：山梨県

設計者：(有)竜巳一級建築設計事務所

施工者：富士急建設・パヤシ工業・芙蓉建設共同企業体、  
(株)ふじでん、宮下設備工業・サエ共同企業体



◀内観  
(2階回廊)

## 建築文化奨励賞

### 【良好なまちなみ景観を形成している建築物等の部門】

#### ◆ミサワイナリー ワインカーブ C U V E E M I S A W A



▲外観 (エントランスアプローチ)

#### 【選評】

北杜市明野の自然に溢れた環境のもと、斜面地の丘の下、地中にワイン長期熟成の為の貯蔵庫として大きな空間を計画した。

「手掛けたワインの味わいには、風景が浮かぶ」自然の力を利用し、ワインの貯蔵に最適な環境を創ることをコンセプトに開発と環境保護を両立し、自然と人間と建築の融合を試みている。

地下利用の利点を生かして自然エネルギーを利用しつつ、また建物の上には再び植樹をし、森に戻すという方法は評価に値する。

所在地：北杜市

用途：ワイン貯蔵庫

建築主：中央葡萄酒(株)

設計者：(株)設計組織アモルフ

施工者：(株)早野組



◀内観  
(ワイン樽置場)